

ILC誘致に期待

衣川区／^{たかはし}高橋 ^{ひとし}均 さん(47歳)

ILC(国際リニアコライダー)の国内候補地が北上山地に選定され2年が経過した。他にも何カ国かで建設候補地が挙げられているが、まだ最終決定には至っていない。

ILCとは30km～50kmもの直線のトンネルを作り、一方から電子ビームを、もう一方から陽電子ビームを入射し超高エネルギーで正面衝突させ宇宙の始まり(ビッグバン)から1兆分の1秒後の状態を再現させるという超精密な素粒子衝突実験装置なのだそう。

私もひょうご

研究の内容はさておき、この計画の建設場所が北上山地に決定されれば、江刺から気仙沼方面にかけて巨大な実験施設が建設され、世界中から多くの研究者とその家族が長期にわたり居住することになる。試算ではILCに勤務する職員や研究者、またその家族を合わせると約1万人もの多国籍の人が暮らす町ができるそうだ。もしこれが実現するのなら、奥州市にとっても私たち市民にとっても無限の可能性が出てくることは間違いない。

医療費助成について

水沢区／^{すがわら}菅原かおり さん(42歳)

子供を持つ親として、不便に感じていることが一点あります。それは、医療費助成についてです。奥州市の医療費助成は、原則的に小学生までの間行われますが、地域によっては、中学生まで行われているところもあるようです。財政の問題もあるのですが、次代を担う子供達を産み育てやすい街にしていかなければ人口流出は止められないと思います。

また、この医療費助成の方法もできれば見直して頂きたいと思っています。

ます。現在は、保険証に添えて医療費受給者証を提示し医療費助成給付申請書を提出することにより、後日指定口座に入金される仕組みとなっています。助成される割合が決まっているのならば、医療費受給者証の提示のみでその場で精算される方が利便が良いのではないのでしょうか？現に以前住んでいた市ではそのような方法がとられていましたので、是非検討して頂きたいと思っています。

議会日誌

- 7月3日 議会広報編集委員会
7～9日 総務常任委員会行政視察
10日 議会広報編集委員会
地域医療調査特別委員会
14日 教育厚生常任委員会所管事務調査
15日 全員協議会
17日 議会改革検討委員会
地域医療調査特別委員会
21日 第2回奥州市議会臨時会
議会運営委員会
27日 全員協議会
議会運営委員会
31日 大船渡市・陸前高田市・奥州市議会議員交流会
- 8月5～7日 建設環境常任委員会行政視察
6日 教育厚生常任委員会所管事務調査
10～11日 ILC誘致及び国際科学技術研究圏域調査特別委員会視察研修
17日 全員協議会
25日 議会運営委員会
28日 全員協議会

- 9月 平成27年第3回定例会(8月28日～9月25日)
＜会期中に開催された委員会＞
- | | |
|------------------------------|----|
| 議会運営委員会 | 3回 |
| 決算審査特別委員会 | 6回 |
| ILC誘致及び国際科学技術研究圏域調査特別委員会 | 1回 |
| 地域医療調査特別委員会 | 1回 |
| 奥州万年の森における太陽光発電事業に関する調査特別委員会 | 1回 |
| 総務常任委員会 | 2回 |
| 教育厚生常任委員会 | 2回 |
| 産業経済常任委員会 | 2回 |
| 建設環境常任委員会 | 2回 |
| 議会改革検討委員会 | 1回 |

- 7日 議員説明会
16日 全員協議会
18日 全員協議会
議員説明会

